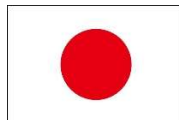




2022



第 19 回 ノルウェー フレンドシップ ヨットレース クルーザー部門 帆走指示書

1. 適用規則

1.1 本大会には、『セーリング競技規則(RRS)2021-2024』に定義された規則が適用される。

1.2 IRC クラスには、IRC 規則 2022 が適用される。

1.3 IRC 22.4.2 は適用しない。

1.4 RRS 40.1「原則」を適用する

ただし、RRS 40.2「規則 40.1 が適用される場合」以下を「その日の海上にいる間は常時」に変更する。

1.5 RRS61.1「被抗議者に伝えること」を次のとおり変更する。

RRS61.1(a)に「抗議をする艇は、その艇がレースを終えた後、最初の適切な機会にフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に、口頭で被抗議艇を伝えること。但し、これを行えない合理的な理由がある場合には、この限りではない」を追加する。

1.6 レース公示ならびに帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。

2. 選手とのコミュニケーション

競技者への通告は、「LINE OPENCHAT」を使用して掲示する。「LINE」アプリケーションソフトウェアをレース当日までにインストールの上、下記 URL の「レース Web サイト」の「公式掲示板」から本レース専用の LINE OPENCHAT「NFYR CR 公式掲示板」にアクセスする事。その時のニックネームは、「船名-セイル番号-イニシャル」で参加する事(例、江の島IV-6353-TS)。また、海上にては本部船あるいは運営艇より口頭で行うことがある。

大会 Web サイト : <https://www.eyc-nfyr.com/race/>

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日のレーススタートの 60 分前までに本レース専用 LINE OPENCHAT「NFYR CR 公式掲示板」に掲示する。また、海上での変更は、「NFYR CR 公式掲示板」に掲示したことをレース委員会の信号船より口頭で予告信号前までに通告される。ただし、レース日程の変更は、前日の 18 時までに掲示される。

4. 行動規範

競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5. レース日程

5.1 レース日程

4 月 23 日(土)

8:30~9:00

10:55

乗員登録変更受付

インショア第 1 レースの予告信号

会議室 B

IRC クラス

インシヨア第 2 レースは、第 1 レースに引き続き行われる。
ただし、14 時を過ぎての予告信号は発しない。

※新型コロナウイルス等感染防止対策のため、スキッパーズミーティングは実施しない。

※出艇申告は、SI 19.1 のチェックインをもって行う。

※帰着申告は、SI 15 のフィニッシュをもって行う。

4 月 24 日(日)

7:30~8:00

乗員登録変更受付

会議室 B

08:55

ショートオフシヨアレースの予告信号

IRC クラス、

オープンクラス

15:00

表彰式

ヨットハウス 2 階

※出艇申告は、SI 19.1 のチェックインをもって行う。

※帰着申告は、SI 15 のフィニッシュをもって行う。

※新型コロナウイルス等感染防止対策のため、**表彰式会場への入場は各艇の代表者 2 名**とする。

※参加者は手指消毒、およびマスクを着用すること。

※飲食を伴うパーティーは実施しない。

※レース結果は表彰式終了後、「レース Web サイト」に掲載する。

5.2 1つのレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低 5 分以前に、音響 1 声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を信号船に掲揚する。

5.3 天候などの理由によりレースを中止する場合は、当日朝 8 時までに決定し、本レース専用 LINE OPENCHAT 「NFYR CR 公式掲示板」に掲示する。。

6. レースの成立

6.1 本大会の IRC クラスは 1 レースの実施をもって成立する。

6.2 天候、その他の事情により、途中の回航マークにてコース短縮をする場合がある。

6.3 レース不成立の場合の延期は行わない。

7. クラス旗

IRC クラス、オープンクラスともクラス旗は、ノルウェー国旗とする。

8. レース旗

参加艇は、バックステー(無い場合は、スターンに設置された、それに代わるポールなど)にレース旗(ノルウェー国旗)を掲げなければならない。

9. レース・エリア

神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー沖

4 月 23 日(土) C 海面

(A 海面ではスナイプのレースが行われているため海面通過には十分注意すること)

4 月 24 日(日) C 海面西側から相模湾

(A 海面ではディンギークラスのレース、C 海面東側ではスナイプクラスのレースが行われているため、海面通過には十分注意すること)

10. コース

10.1 インショアレース

10.1.1 風上・風下コースの4レグもしくは6レグとする。

10.1.2 添付図の見取り図は、通過するマークの順序およびそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

10.1.3 予告信号以前に、信号船に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

10.1.4 予告信号以前に、信号船に帆走すべきコースを示す数字旗を掲揚する。

数字旗 1: 4 レグ

数字旗 2: 6 レグ

10.2 ショートオフショアレース

10.2.1 ショートオフショアレースは、姥島(えぼし岩)回航を含むオーシャンレースとする。

10.2.2 予告信号以前に、信号船に帆走すべきコースを示す数字旗を掲揚する。

数字旗 1: コース 1

スタート／江の島沖→白灯台沖誘導ブイ(反時計廻り)→烏帽子岩(反時計廻り)→
浮漁礁相模3号(反時計廻り)→フィニッシュ／江の島沖 C 海面西側

数字旗 2: コース 2

スタート／江の島沖→浮漁礁相模3号(時計廻り)→烏帽子岩(時計廻り)→
フィニッシュ／江の島沖 C 海面西側

コースのおおよその距離は、コース 1 の場合、約 18 マイル、コース 2 の場合、約 16 マイルである。

10.3 当日の天候等により、コースを変更する場合がある。

11. コースの短縮

コースを短縮する場合は、RRS32 に従い行われる。

ただし、浮漁礁相模 3 号においてコースを短縮する場合は、浮漁礁の頂上と、『ノルウェー国旗』と青色旗を掲げたレース運営船の S 旗を掲揚するポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。

姥島(えぼし岩)においてコースを短縮する場合は姥島の頂上と、『ノルウェー国旗』と青色旗を掲げたレース運営船の S 旗を掲揚するポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。

12. マーク

12.1 インショアレース

12.1.1 マーク 1,2 は、緑色の円錐台形ブイとする。

12.1.2 スタート・マークは、スターボードの端にある『ノルウェー国旗』を掲揚するレース委員会の信号船とポートの端にある緑色の円錐台形ブイ(マーク 2 と兼用)とする。

12.1.3 フィニッシュ・マークは、ポートの端にある『ノルウェー国旗』を掲揚するレース委員会の信号船とスターボードの端にある緑色の円錐台形ブイ(マーク 2 と兼用)とする。

12.2 ショートオフショアレース

12.2.1 スタート・マークは、スターボードの端にある『ノルウェー国旗』を掲揚するレース委員会の信号船とポートの端にある緑色の円錐台形ブイとする。

12.2.2 誘導ブイは、緑色の円錐台形ブイとする。

12.2.3 浮漁礁相模 3 号のおよその位置は次のとおり。

35° 12.30' N 139° 27.35' E 付近。

水深約 800m に設置のブイのため潮流により 1 マイル程度は移動することがある。

12.2.4 フィニッシュ・マークは、スターボードの端にある青色旗を掲揚するレース運営船とポートの端にある緑色の円錐台形ブイとする。

13. スタート

13.1 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上にオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるスタート・マークのコース側との間とする。

13.2 スタート信号後 10 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは RRS 付則 A4 と A5 を変更している。

14. コースの次のレグの変更

インショアレースにおいて、コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、元のマーク(またはフィニッシュライン)を移動する。

15. フィニッシュ

15.1 インショアレースのフィニッシュ・ラインは、ポートの端にあるフィニッシュ・マーク上に青色旗を掲揚しているポールと、スターボードの端のフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

15.2 ショートオフショアレースのフィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるフィニッシュ・マーク上に青色旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

16. タイム・リミット

16.1 インショアレースのタイム・リミットは、スタート後 90 分とする。

16.2 インショアレースにおいてマーク 1 をスタート後 30 分以内に 1 艇も回航しなかった場合は、そのレースを中止する。

16.3 ショートオフショアレースのタイム・リミットは、同日 13 時とする。

17. 審問要求

17.1 抗議しようとする艇は、フィニッシュ後速やかにフィニッシュ運営船にその意思を伝えなければならない。これは RRS61.1(a) を変更している。

17.2 審問要求書は、陸上本部で入手できる。抗議および救済または審問再開の要求は、適切な時間内に陸上本部に提出されなければならない。

17.3 抗議・救済要求の締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。

17.4 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に本レース専用 LINE OPENCHAT 「NFYR CR 公式掲示板」に通告を掲示する。審問は、陸上本部にある審問所において始められる。

17.5 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、RRS61.1(b) に基づき伝えるために抗議締切時刻までに本レース専用 LINE OPENCHAT 「NFYR CR 公式掲示板」に掲示する。

17.6 SI 19、24、27 の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これは RRS60.1(a) を変更している。

18. 得点

18.1 IRC クラス、オープンクラスの各レースの順位は、各艇の所要時間から、IRC クラスは TCC、オープンクラスは本レース委員会で決定するレーティングを乗じて秒単位で修正時間を算出(秒以下は四捨五入)し、修正

時間の小さい方を上位とし、順位に応じて得点を付与する。レーティングは、大会の前日までに大会 Web サイトのエントリーリストに掲載される。

修正時間が同値の場合は、IRC クラスは TCC の、オープンクラスはレーティングの数値が小さい方の艇を上位とする。

18.3 得点の除外は行わない。これは RRS 付則 A2 を変更している。

18.2 IRC クラスの得点方法は、RRS 付則 A4 の低得点方式とし、シリーズの得点は、完了したレースの種類毎に次の係数を掛け、その合計とする。これは付則 A4 を変更している。

インショアレース × 1.0

オフショアレース × 1.3

19. 安全規定

19.1 チェックイン(出艇申告)

レース艇は、スタート時刻 15 分前までに、信号船のスターンをスターボードサイドに見て通過し、艇名と乗艇人数の確認を受けること。

19.2 競技者は、RRS40.1 の適用に際し、海上にいる間は常時、適切な個人用浮揚用具を着用しなければならない。これは RRS40.2 を変更している。

19.3 リタイアおよび事故があった場合は、速やかに本レース専用 LINE OPENCHAT「NFYR CR 公式掲示板」の投稿により伝えなければならない。

20. 乗員の交代と装備の交換 [DP]

20.1 競技者の交代は、レース委員会の書面による事前承認なしでは許可されない。

20.2 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会に行われなければならない。

21. 装備と計測のチェック

艇または装備は、レース委員会またはテクニカル委員会のメンバーにより、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。水上で艇は、レース委員会またはテクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定したエリアに向かうことを指示されることがある。

22. 運営艇

レース運営艇の標識は、次の通りとする。

信号船 ノルウェー国旗を掲揚した艇

マークボート ノルウェー国旗を掲揚した艇

23. 無線通信

緊急の場合、またはリタイアの通知を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

ただし、すべての艇が同じように受信できる情報(GPS、天気予報、海象気象に関する情報)および本レース専用 LINE OPENCHAT「NFYR CR 公式掲示板」は受信してもよい。

24. エンジンの使用

艇は、落水者救助、遭難艇救助、他の船舶との衝突回避、離礁その他の緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを使用することができる。

ただし、エンジンを使用した場合は、艇はその状況(使用した目的・時間・場所等)をフィニッシュ後、レース委員会に速やかに報告しなければならない。

25. 賞

賞を次のとおり与える。

- 1) ノルウェー王国大使杯(バイキングシップ・持ち回り杯) IRC クラス優勝艇
- 2) 湘南なぎさパーク杯 IRC クラス優勝艇
- 3) IRC クラスは、1～3 位を表彰する。
- 4) オープンクラスは、1 位を表彰する。
- 5) ショートオフショアレースのファーストホーム艇に賞を与える(全クラス共通)。

26. リスクステートメント(責任の否認)

RRS 3 には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。よって主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害(傷害)もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

また、万一新型コロナウイルスに感染された場合も主催団体は責任を負わない。

27. 保険

大会期間中、有効なヨット損害賠償保険に加入し、大会期間中の事故に対して有効であることを確認していること。

28. 規則違反によって生じた損害の補償

主催団体は、規則等に違反した艇の乗員に対して、その規則違反によって生じたすべての損害の補償を命じることができる。その損害の補償に関しては、主催団体の裁定に従うものとする。

帆走指示書に含まれないその他の情報

1. 表彰式会場への入場人数制限

本ヨットレースは、令和4年3月22日付神奈川県より公開された「催物の開催に係る感染防止安全計画策定について」の指針に準拠いたします。

本ガイドラインに沿って、表彰式は入場人数制限を実施することとし、クルーザー部門、ディンギー部門は**表彰式の参加人数上限を各参加艇2名**といたします。OP部門の表彰式への入場人数制限は行いません。

2. 参加賞の授受方法

新型コロナウイルスの感染拡大傾向が沈静化するかどうか不透明であったことから、飲食を伴うパーティ等の開催は見送りいたしました。一方、後援、協賛各団体様より多大なるご支援を賜りましたので、参加賞としてクルーザー部門、ディンギー部門の参加艇の皆様に、アルコール飲料、ノルウェー水産物等、ならびに本大会オリジナルTシャツ等をご用意し**4月24日15時よりクラブルーム前にて配布**いたします。またOP部門参加艇には、本大会オリジナルTシャツ等と菓子類をエントリー受付時に配付いたします。

添付図
コース図

I インショアレース

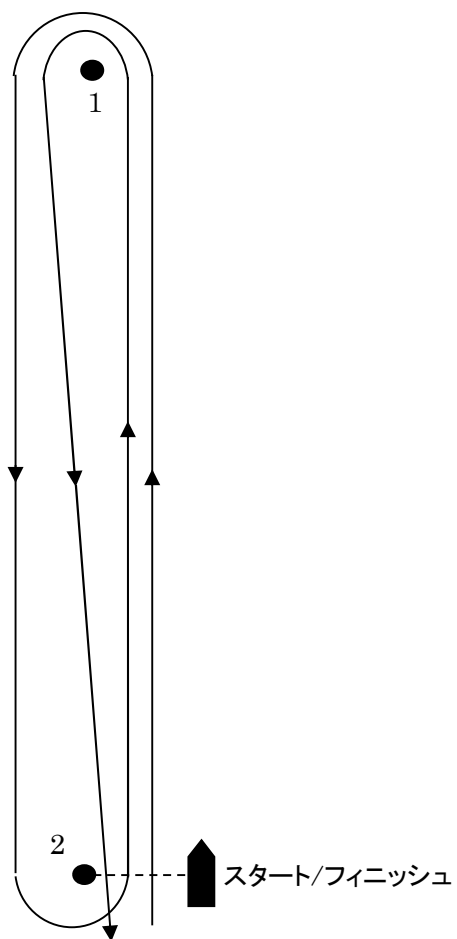
4 レグ : Start→1→2→1→Finish

数字旗1:4レグ

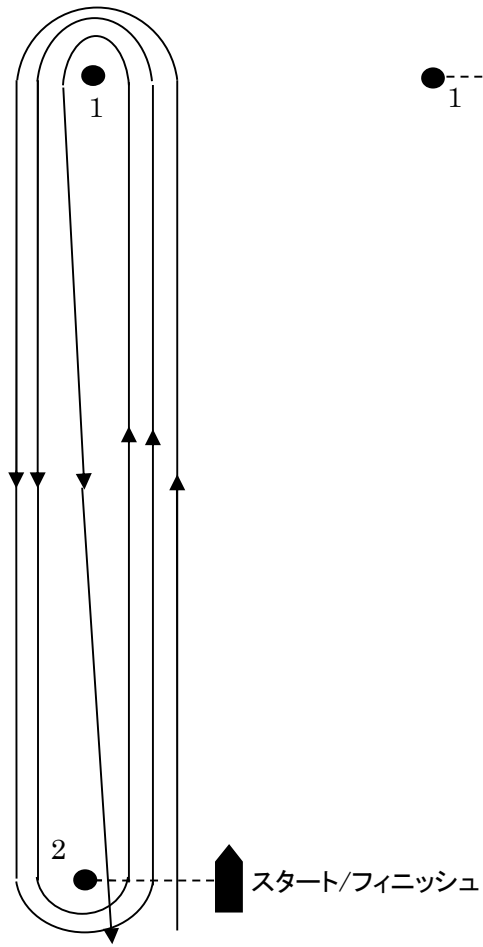
6 レグ : Start→1→2→1→2→1→Finish

数字旗 2:6レグ

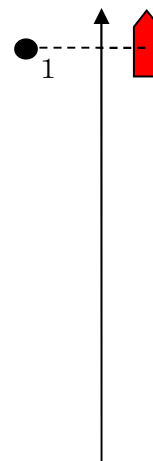
4レグのコース



6レグのコース



1マークでのフィニッシュの場合



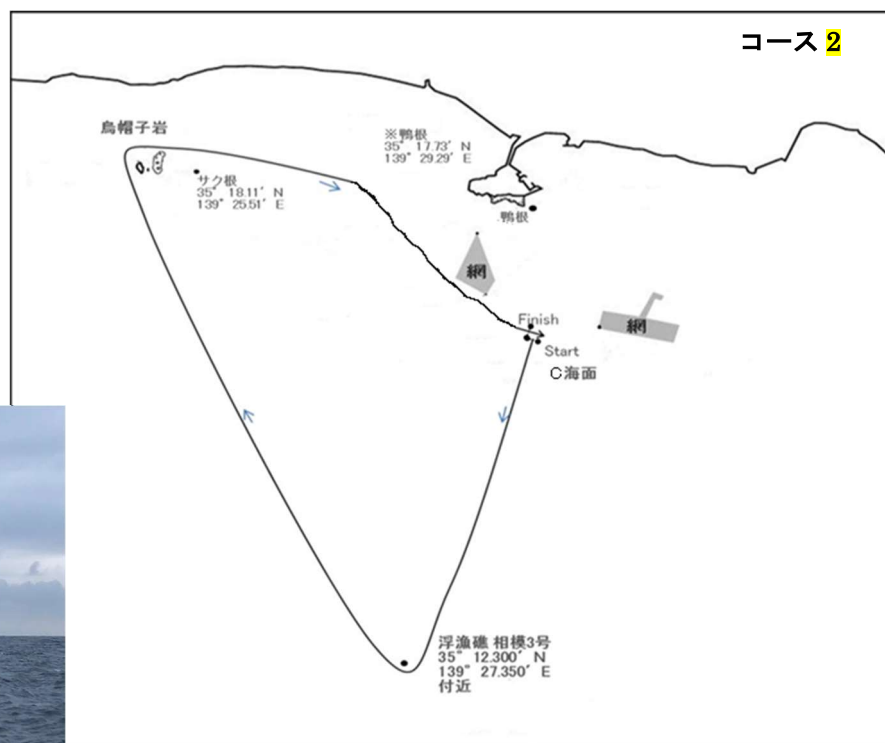
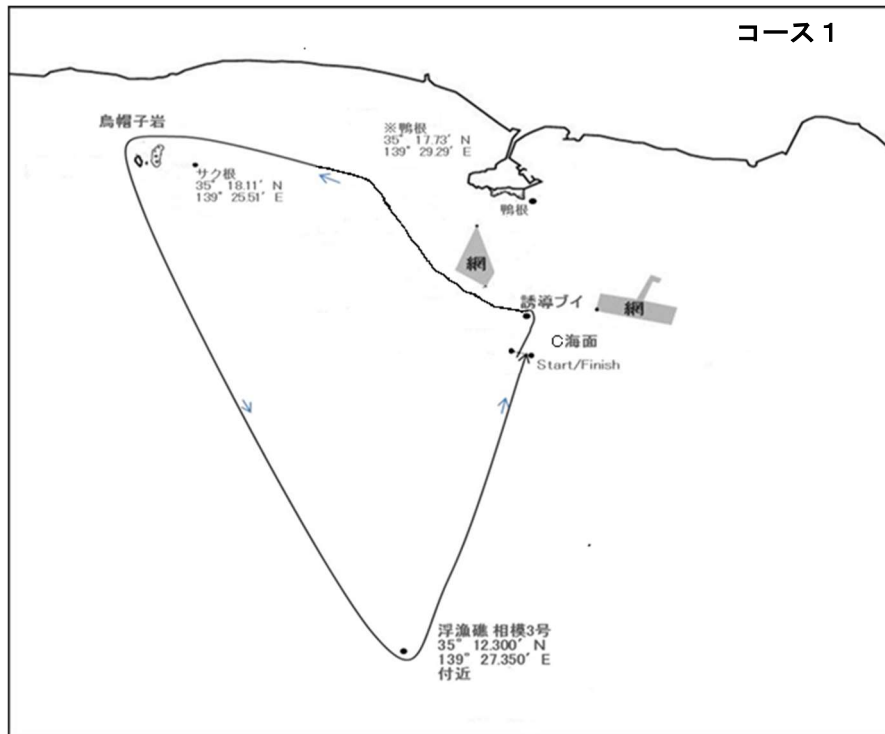
II ショートオフショアレース

コース1(北風の場合)数字旗1

スタート／江の島沖→白灯台沖誘導ブイ(反時計回り)→烏帽子岩(反時計回り)→浮漁礁相模3号(反時計回り)→フィニッシュ／江の島沖 C海面西側

コース2(南風の場合)数字旗2

スタート／江の島沖→浮漁礁相模3号(時計回り)→烏帽子岩(時計回り)→フィニッシュ／江の島沖 C海面西側



浮漁礁 相模3号 写真

付属のブイが流れているので回航時注意のこと

- ★ 浮漁礁の回りには遊漁船が複数停船していることがある。必ず避けて回航のこと。
- ★ 鴨根、サク根に十分注意すること。